

タクシー事業の現状及び適正化の取組み
状況について

活性化事業計画認定状況

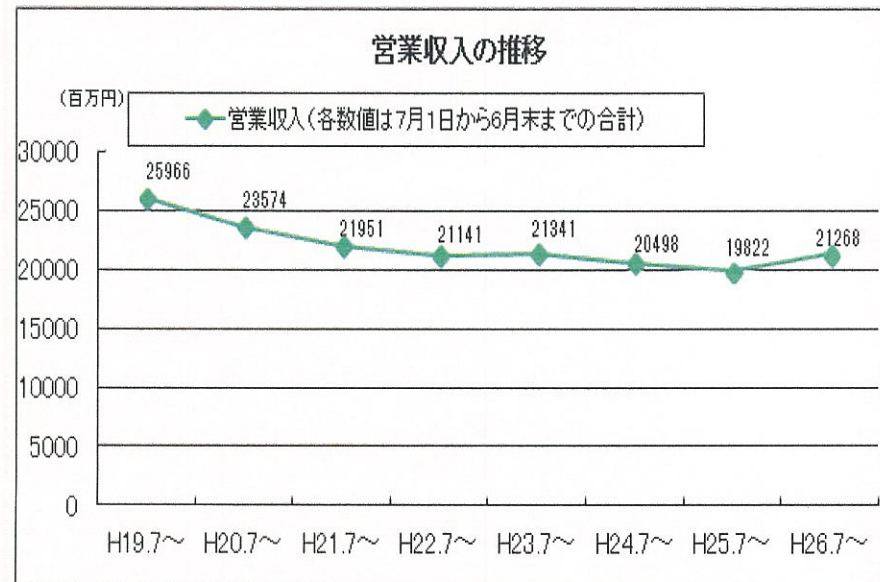
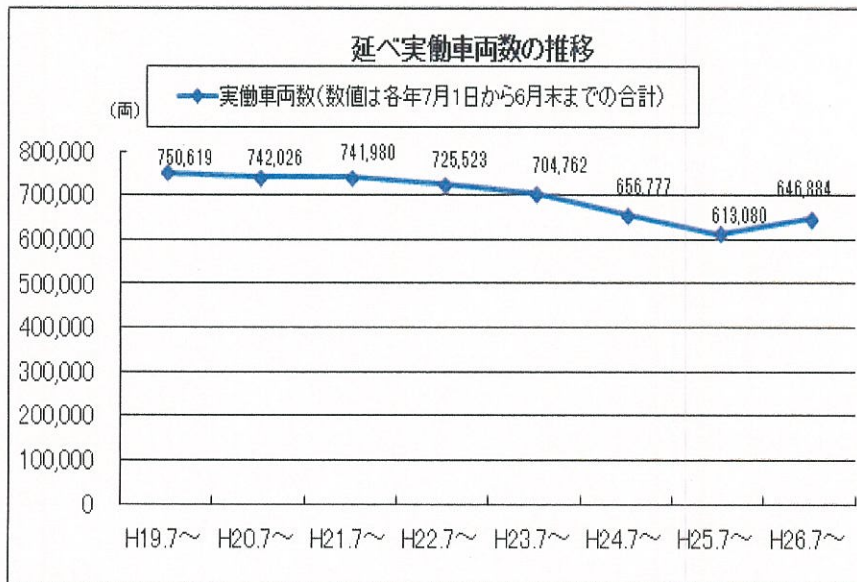
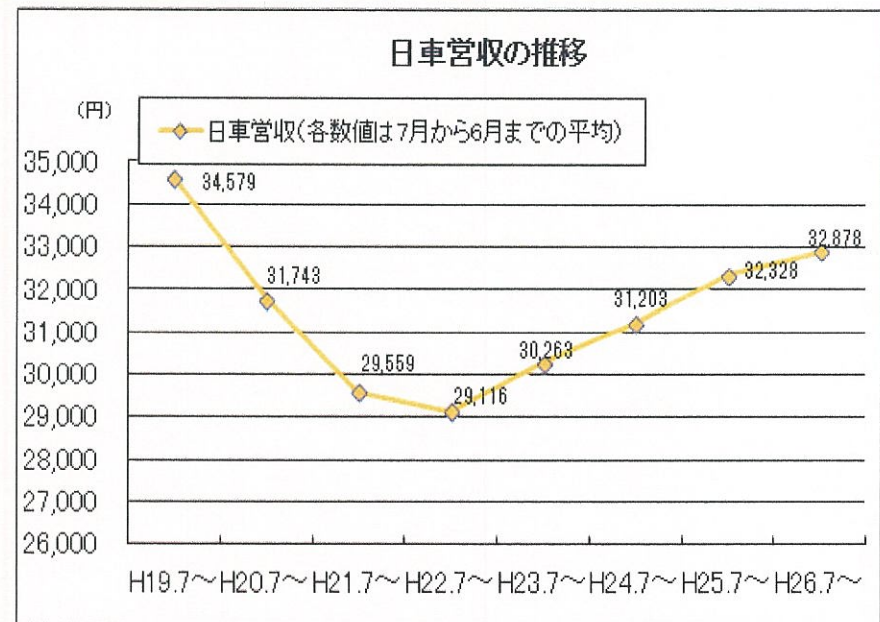
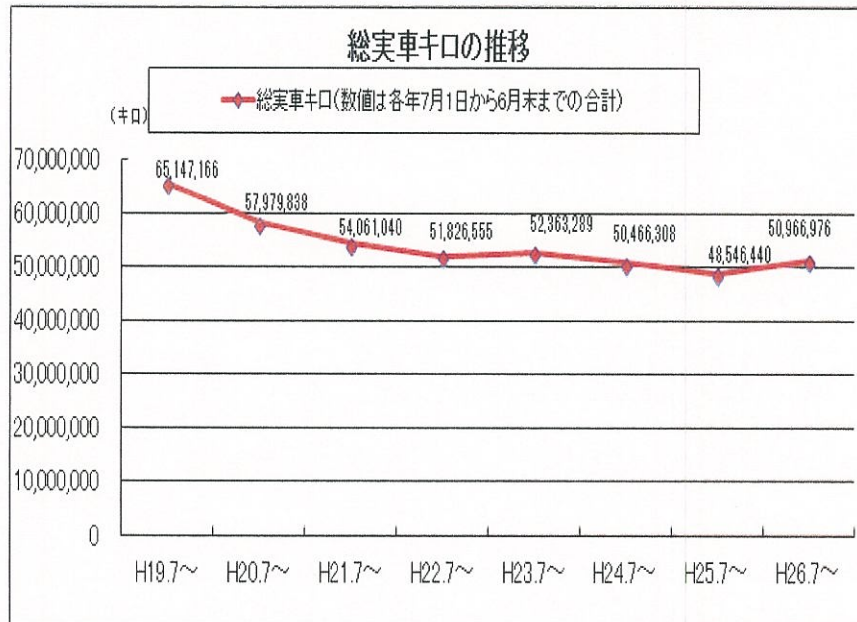
平成28年2月29日現在

営業区域名	地域計画 合意	法人タクシー									個人タクシー			
		事業者数	申請					認定				事業者数	申請者数	認定事業者数
			申請者数	うち事業再構築を定めた者			認定事業者	うち事業再構築を定めた者						
				申請者数	減車数	休車数		事業者数	減車数	休車数				
県南中央交通圏	H22.3.26	69	67	44	79	84	67	44	79	84	126	126	126	

営業区域	旧基準 車両数 ①	基準 車両 数 ②	現在車両数 ③ ※H28.2末	減車率 ③/② (③/①)	申請された減・休 車がすべて実施さ れた場合の車両数 ④	減車率 ④/② (④/①)	適正と考えられ る車両数 (27.10.1公示)	現在車両数と 適正と考えられる車 両数との乖離
県南中央	2,787	2,633	2,524 (その他ハイヤー12含む)	4.1% (9.4%)	2,524 (全て実施)	4.1% (9.4%)	2,132~2,399	約16%~約5%

※ ①旧基準車両数とは、旧適正化・活性化特措法(H26. 1. 26以前)における基準車両数をいう。
 ②基準車両数とは、改正適正化・活性化特措法施行時(H26. 1. 27)における法人タクシー、その他ハイヤーの合計数に、同法施行前までの休車車両数を加えたものをいう。

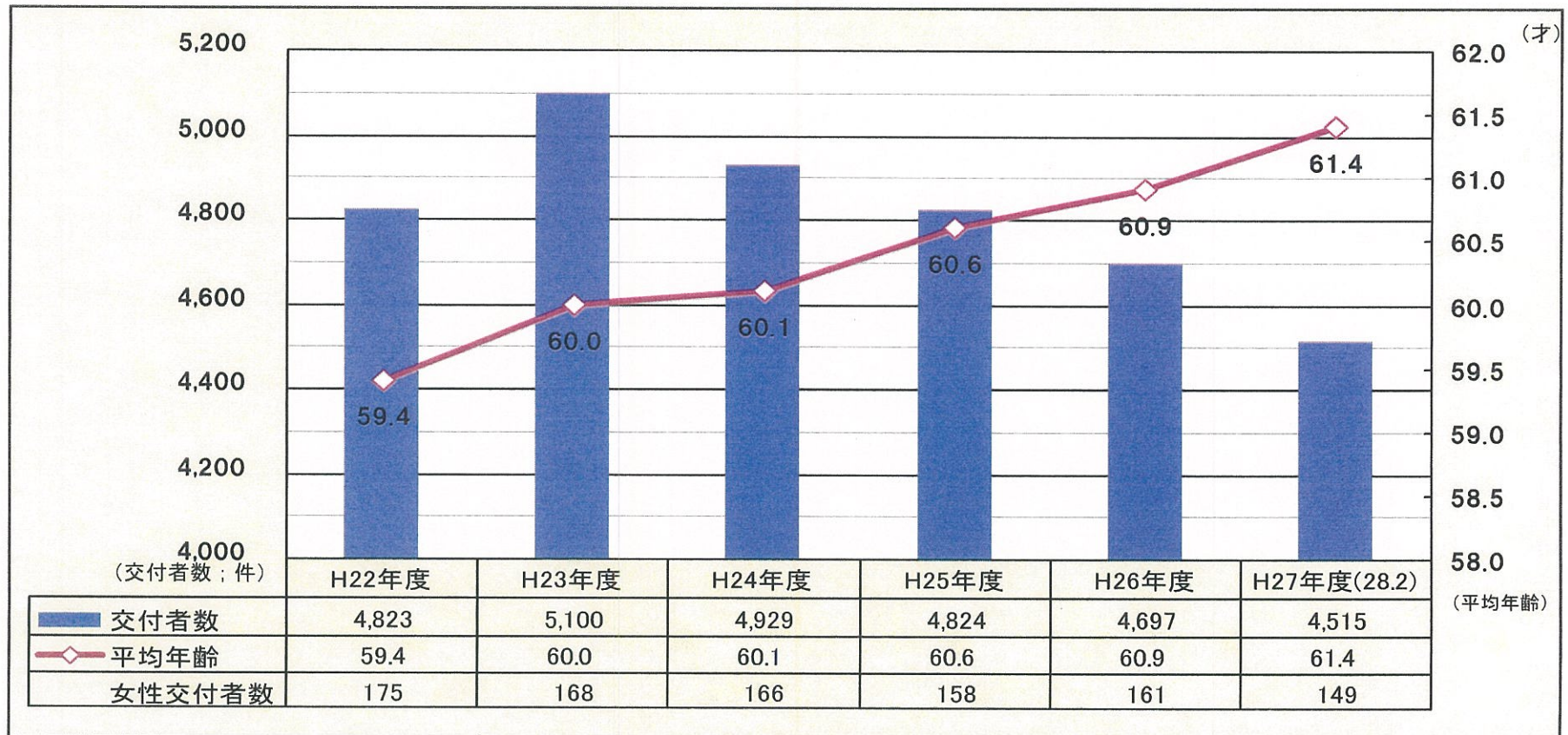
県南中央交通圏の輸送実績等の推移



タクシー運転者証の交付件数の推移

県南中央交通圏

平成23年度末に、5,100名の運転者証交付件数があったが、現在では4,500名となり、慢性的な乗務員不足の状況となっている。なお、年齢についても、約61歳台となり平均年齢は除々に高くなってきている。若年労働力を確保するためには、魅力ある職場環境作りが重要である。

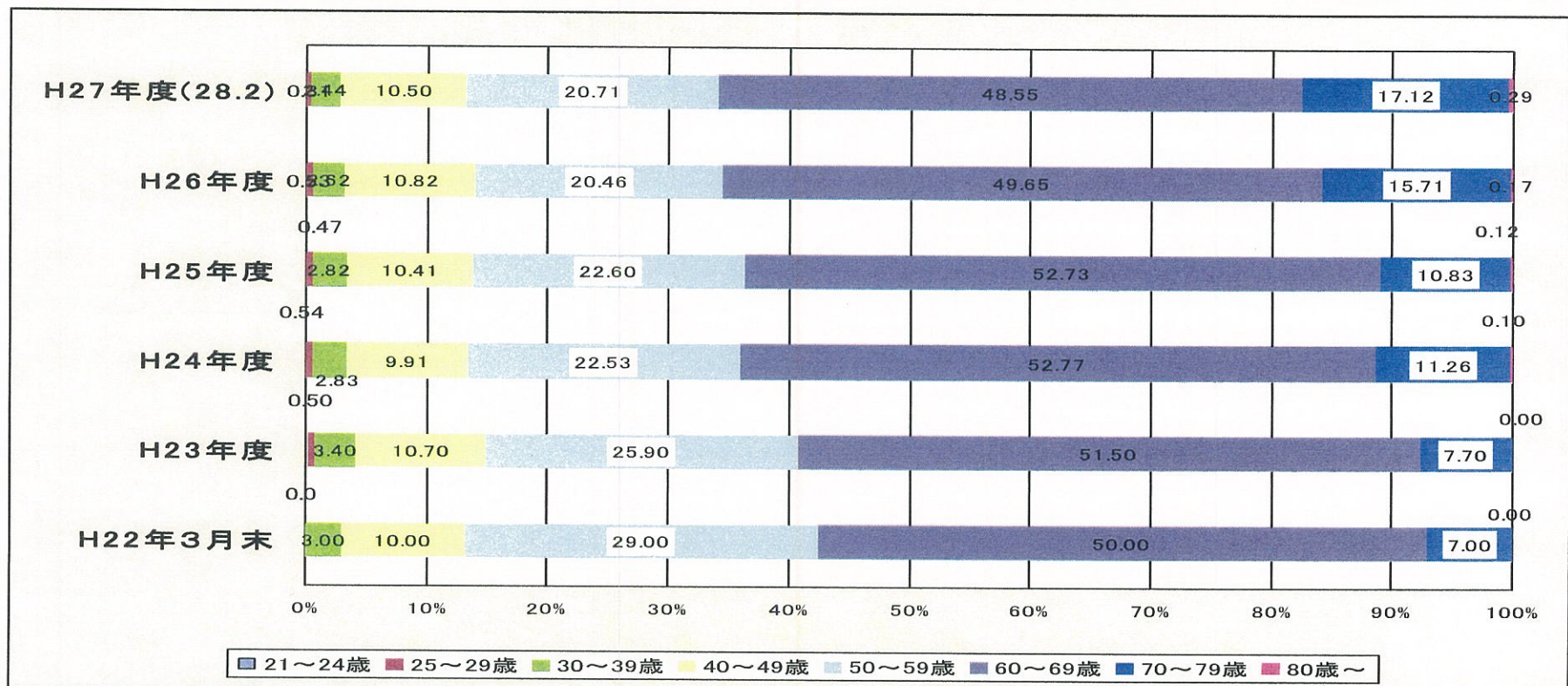


※埼玉協調べ

タクシー運転者の年齢構成の推移

県南中央交通圏

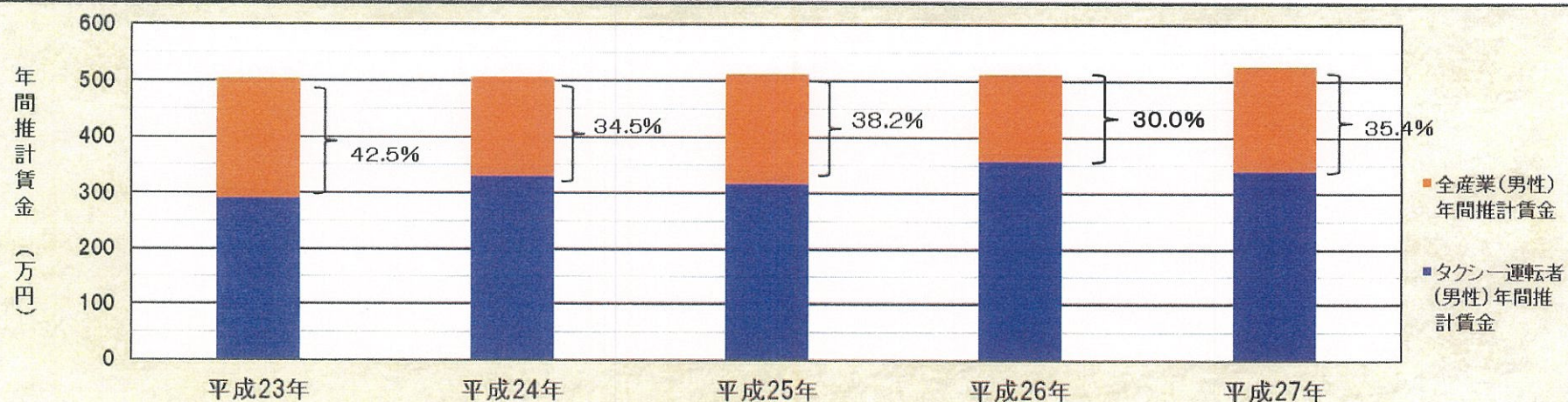
最近では、60歳以上が65%を超える状況となっており、今後の少子高齢化の進展に伴い、運転者の賃金面等労働条件の改善を図りながら安定したタクシー事業を構築する必要がある。



※埼玉乗協調べ

埼玉県における労働者年間推計賃金の推移・比較について

埼玉県内における全産業(男性)の年間推計賃金額は、平成26年と平成27年を比較すると僅かながら上昇傾向にあるが、タクシー運転者(男性)の年間推計賃金額は、平成26年度と比較すると減少している。未だ、大きな賃金格差があり、その格差を縮めるためには抜本的な労働条件改善が急務となっている。



※年間推計賃金 = きまって支給する現金給与額 × 12ヶ月 + 年間賞与其他特別給与額

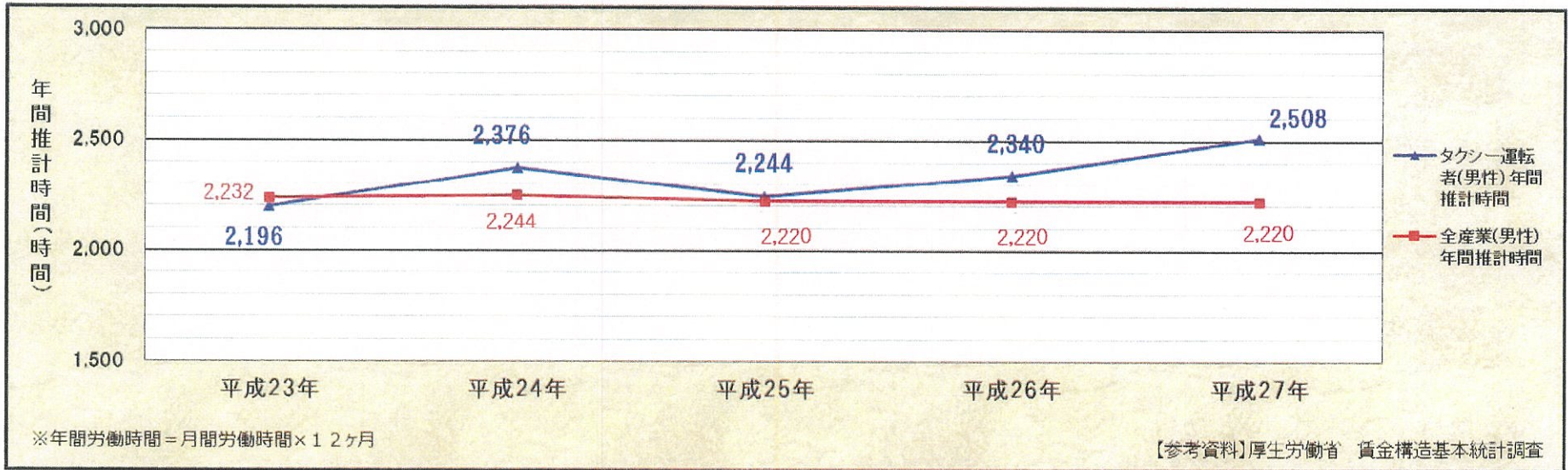
【参考資料】厚生労働省 賃金構造基本統計調査

	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
	推計賃金 (万円)	対前年比	推計賃金 (万円)	対前年比	推計賃金 (万円)	対前年比	推計賃金 (万円)	対前年比	推計賃金 (万円)	対前年比
全産業	504.0	97.4%	504.8	100.2%	511.6	101.3%	510.9	99.9%	525.7	102.9%
タクシー運転者	289.7	85.6%	330.7	114.2%	316.4	95.7%	357.4	113.0%	339.6	95.0%
全産業とタクシー 運転者の賃金格差※	42.5%		34.5%		38.2%		30.0%		35.4%	

※(全産業推計賃金 - タクシー運転者推計賃金) ÷ 全産業推計賃金

埼玉県における労働者年間平均労働時間の推移・比較について

埼玉県内における全産業(男性)の年間平均労働時間は、平成23年度以降、ほぼ横ばい状態となっている。タクシー運転者(男性)の年間平均労働時間は、平成24年度までは上昇傾向であったが、平成25年度には一時的に下がったものの、平成26年度以降、再び、上昇傾向となった。

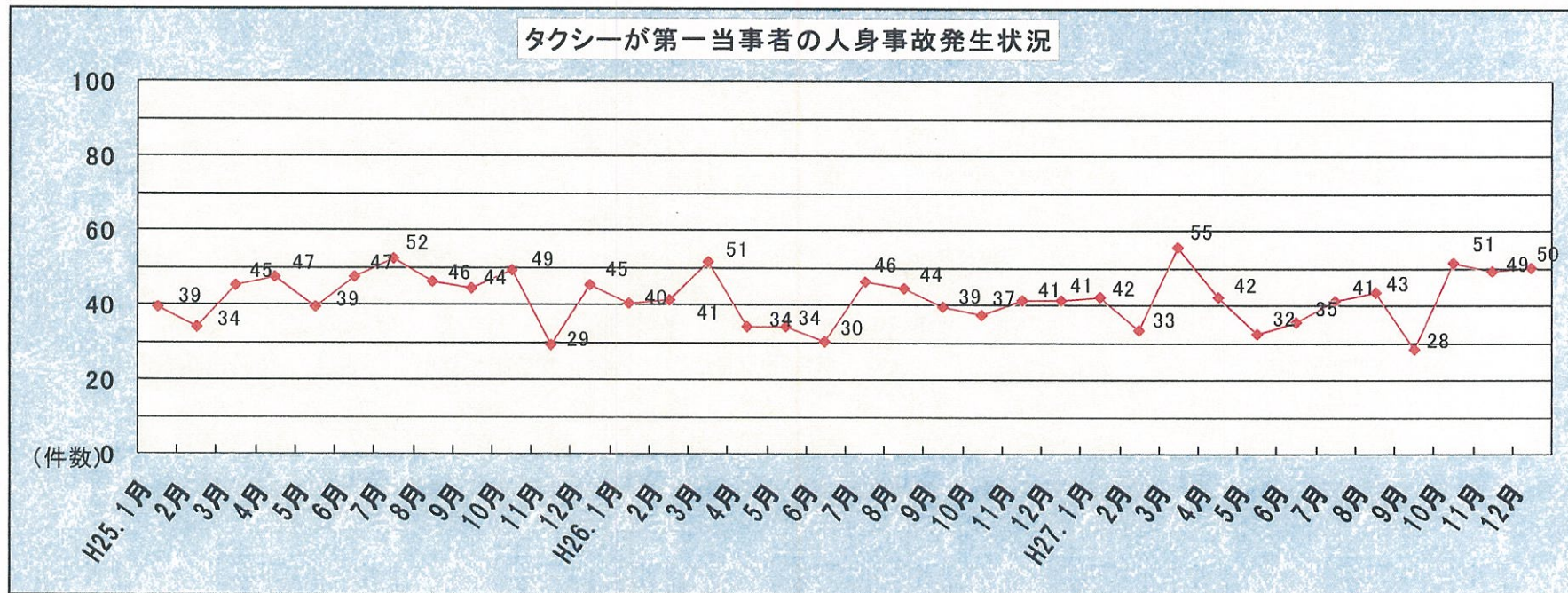


	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
	推計時間	対前年比	推計時間	対前年比	推計時間	対前年比	推計時間	対前年比	推計時間	対前年比
全産業	2,232	+12時間	2,244	+12時間	2,220	-24時間	2,220	±0	2,220	±0
タクシー運転者	2,196	+84時間	2,376	+180時間	2,244	-132時間	2,340	+96時間	2,508	+168時間
全産業とタクシー運転者の時間格差※	-36時間		+132時間		+24時間		+120時間		+288時間	

事故件数の推移

タクシーが第一当事者となる人身交通事故の年度別推移をみると平成26年までは、事故件数・負傷者数共に減少傾向にあったが、平成27年には、死者数は少なくなったものの負傷者数が増加したことから、各事業者による安全対策の徹底が重要である。

出典：埼玉県警

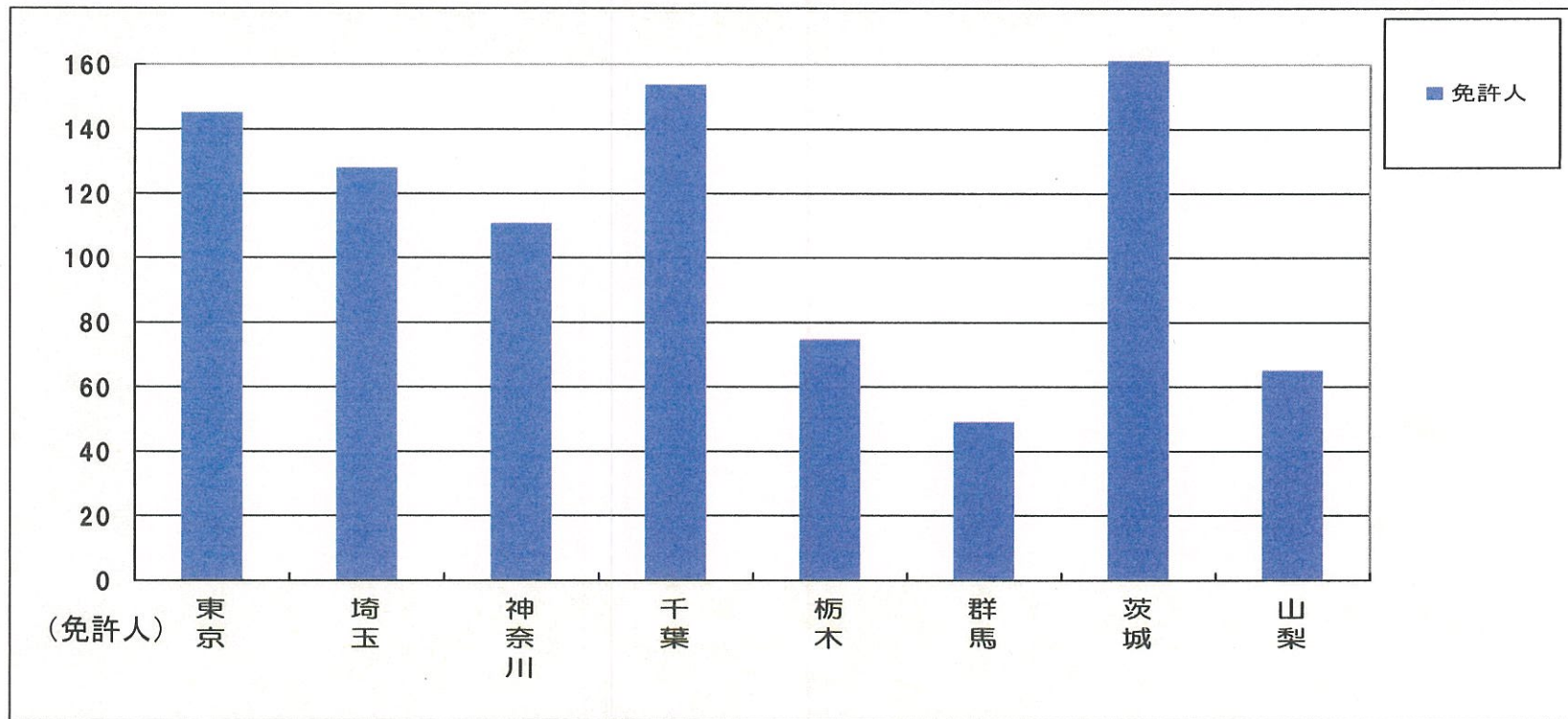


	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
負傷者	582人	577人	532人	516人	478人	500人
死者数	1人	1人	1人	2人	3人	1人

タクシー事業の活性化に向けた取組み
状況について

デジタル式GPS-AVMシステムによるIT技術を活用したサービスの活性化

本年6月からの完全デジタル化により、アナログ無線は廃止となるため、現在、アナログ無線事業者によるデジタル化が急速に進められている。総務省訓令改正により、機器の低廉化が期待される「4値FSK変方式」が追加され、システムの構成が簡単で高出力と長時間の運用が可能となった。現在、デジタル化が遅れている地方の中小事業者を中心に今後デジタル化に移行しやすい環境づくりに役立つものと期待される。



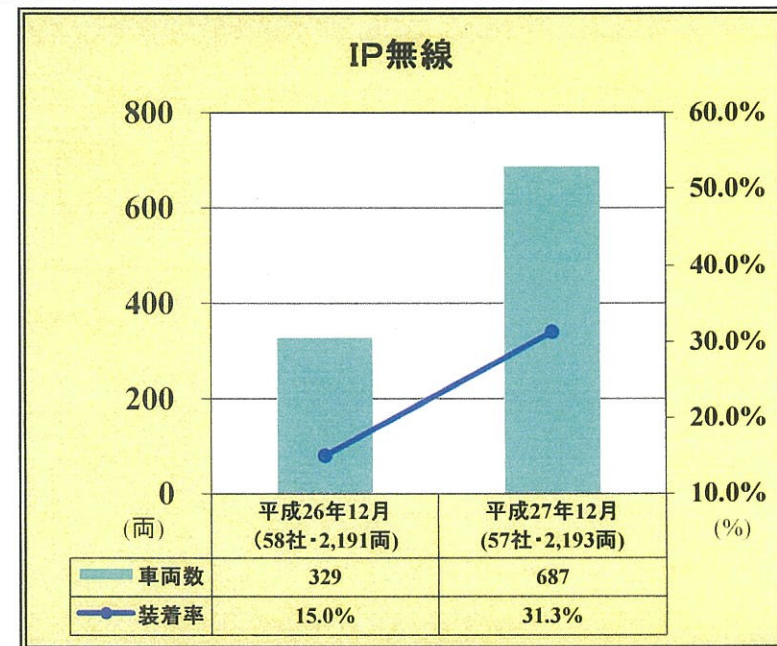
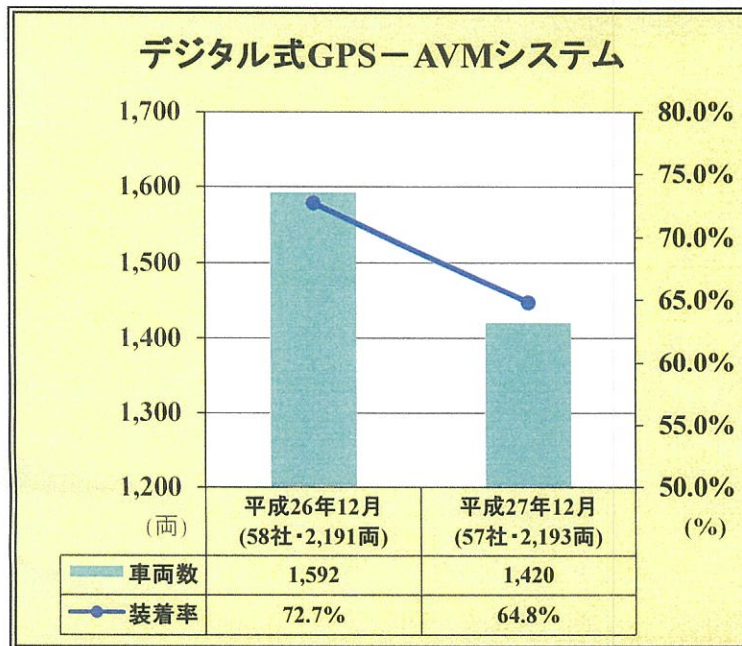
	東京	埼玉	神奈川	千葉	栃木	群馬	茨城	山梨
デジタル化率	99.5%	88.9%	91.0%	81.8%	91.8%	74.0%	70.9%	66.1%

H27.12月末現在

安全性・機動性の維持向上：デジタル式GPS-AVMシステム、 携帯IPネットワークによる無線配車の導入状況

県南中央交通圏

デジタル式GPS-AVMシステムの無線配車システムは、機動性を大幅にアップし、配車の自動化・効率化を向上させる画期的なシステムであり、県内事業者においても高い導入率となっている。
また、近年においては、情報通信網の飛躍的進歩に伴い、昨年来より携帯IPネットワーク等の構築が急速に進んでおり、今後、ポストデジタル化に向けて利用者・地域にも慕われる総合的無線配車システムの導入が加速される。



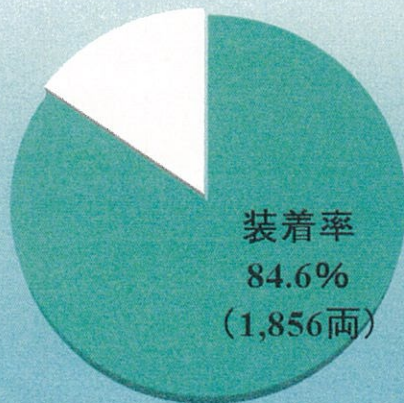
* 車両数等は、協会加盟会社の一般タクシー事業者

ドライブレコーダー・車内防犯カメラによるハード面の投資①

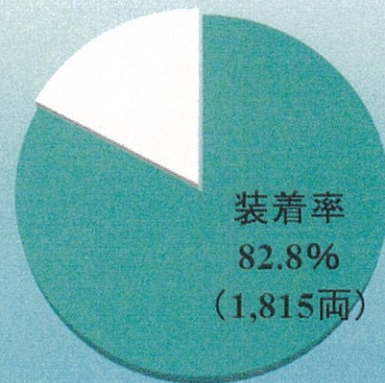
県南中央交通圏

ドライブレコーダーは、運転者の安全運転を促し、交通事故を未然に防止する手段や社内の事故防止対策として活用されている。最近の急速な普及により、交通事故等が発生した場合にその映像記録情報が犯罪やひき逃げ行為などの事件解決の重要な端緒・証拠となる事例が多数報告されている。当協会では、平成25年11月に埼玉県警と情報映像提供協定を締結し、事件・事故の解決に貢献している。

ドライブレコーダー



車内防犯カメラ



*平成27年12月・期末車両数 - 2,193両

※車両数は、協会加盟会社の一般車両

PCのモニター画面



画像データ読み込み完了時画面

IP無線配車による効率化・クレジット/電子マネーを利用したハード面の投資②

県南中央交通圏

タクシー無線は、アナログ形式からデジタル形式へと着実に進化を遂げて来ましたが、最近では、携帯電話網を利用した「携帯IP無線」への移行が飛躍的に伸びており、ポストデジタル化を含めたより高度な利便性や経済性への追及が進められている。

IP無線

平成27年12月現在
導入会社： 13社
導入車両： 687両



最近のキャッシュレス時代を迎え、支払方法の多様化に対応すべく、従来のチケットクーポンに加えてクレジット・デビットカードや電子マネーを利用し、スピーディな積算を可能としている。利用者にとって非常に便利であり、企業にとっても効率的である。

クレジット・電子マネー

平成27年12月現在
導入会社： 37社
導入車両： 1,731両



良質なサービスの提供づくり(バリアフリー教室への参画)

さいたま市 美園小学校・川通小学校
向小学校 ・岩槻小学校

我が国は、諸外国に例を見ないほど急速に高齢化が進んでおり、すでに国民の4人に1人が65歳以上となる本格的な高齢社会を迎えようとしている。バリアフリー新法の下、さらなる高齢化への対応や障害者の社会進出に向けて、バリアフリー化を「点」や「線」から「面」に広げる必要がある。行政当局では、安心して公共交通機関を利用し、自立した社会生活を送れるようハード面整備と国民一人ひとりがバリアフリーへの理解を深め、快く手助けが出来る「心のバリアフリー化」社会の実現を目指した施策を行っている。



(株)つばめタクシー・UD車両

車いす体験



介助体験

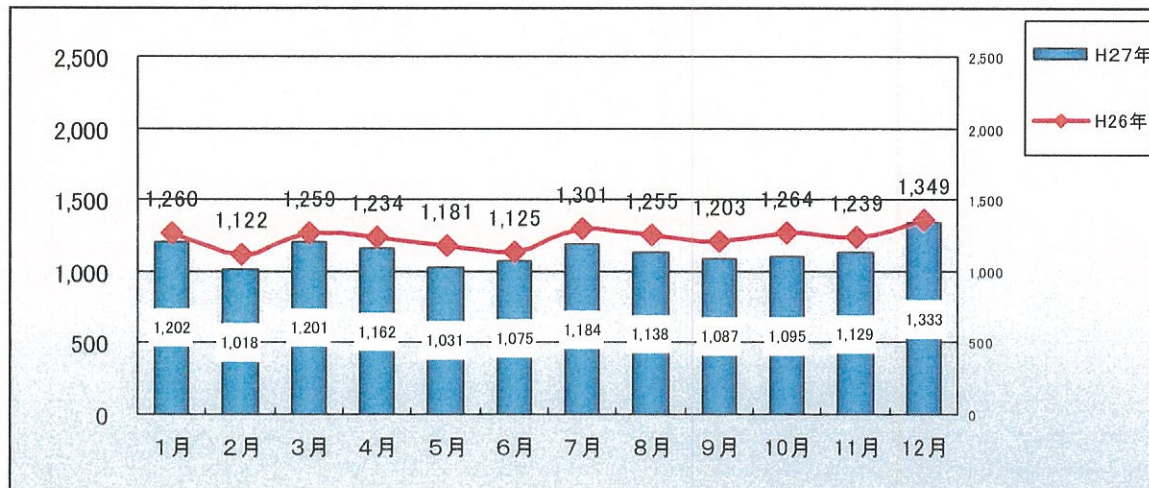


交通事故防止対策の推進

平成21年3月「事業用自動車総合安全プラン2009」が制定され、死者数の半減と飲酒運転ゼロの目標が示された。また、中間報告を踏まえ、重点施策の更なる強化を図るために、新たに「運行の現場を含めた関係者一丸となった行動、構造的な課題への対処」及び「危険ドラッグ等薬物使用による運行の絶無」が重点施策として追加された。輸送の安全は、タクシー事業の重要な使命であることから、事業者単位で行う安全教育に加え、地区や支部等における事故防止講習会を定期的に継続開催し、事故防止対策を積極的に推進する。

〔 法人タクシーの交通事故発生状況(全国) 〕

出処：警察庁交通局



浦和地区事故防止講習会開催状況



2015. 09

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
全事故	H27年	1,202	1,018	1,201	1,162	1,031	1,075	1,184	1,138	1,087	1,095	1,129	1,333	13,655
	H26年	1,260	1,122	1,259	1,234	1,181	1,125	1,301	1,255	1,203	1,264	1,239	1,349	14,792
	前年比	-58	-104	-58	-72	-150	-50	-117	-117	-116	-169	-110	-16	-1,137

注：前年単月比は、その月の前年同月との単月における増減を表す。前年比は累積の増減を表す。

ユニバーサルデザイン(UD)タクシーの普及促進と研修会の充実

高齢者・障害者等の移動等の円滑化に関する法律、いわゆる「バリアフリー新法」の施行により、誰もが参加できるユニバーサルの実現に向けてバリアフリー化が促進されています。タクシー業界もUDタクシーの普及と共に高齢者や障害者に限らず、妊婦やケガ人などの多様なニーズや特性を理解する円滑なコミュニケーションの確保が必要不可欠となっている。一般タクシー乗務員が社会状況に即して適切に対応できるよう、必要とされるバリアフリー教育訓練を容易に実施し、地域の公共交通機関としての役割を担いながら、業界の活性化に資する。

UD研修会



UD研修会開催状況<埼玉県総計>

開催年度	開催回数	参加人員
平成24年度	1回	35名
平成25年度	4回	138名
平成26年度	4回	101名
平成27年度	3回	134名
計	12回	408回



良質なサービスの環境づくり(子育てタクシーサービス)

川口市 (株)八千代交通

地域の公共交通機関の担い手であるタクシーは、「ドア・ツー・ドア」の利便性、機動性を持っているため、個々の利用者の多様なニーズに対応することができ、移動や送迎等に対応した輸送サービスを提供することで地域・社会全体で子育て世代を支える仕組みづくりに寄与できる。
次代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するなど、安心して子育てができる環境整備を推進しながら、子育て支援団体や自治体など地域と連携を図るものである。



子育て車両



子育てタクシー走っています！

基本コースのご案内



かんがるーコース ~赤ちゃんと一緒にのお出かけも楽々~

荷物の多い子連れの外出を協力サポート。
ベビーカーやお荷物の乗せろしのお手伝いをします。
ご要望に応じて、玄関先までお荷物をお運びします。



ひよこコース ~1人でタクシーのれたよ!~

お子さまお一人での移動をお手伝いいたします。
通園、通学、学習塾、習い事や、祖父母のお宅への送迎などにも安心・
確実です。
ご指定のお電話番号へ送迎完了のご連絡をいたします。
利用登録方法が必要です。



ふくろうコース ~急なトラブル、夜間も対応~

夜中、お子様の突然の発熱や怪我など救急車を呼ぶほどではないときに
ご利用ください。
届寄りの夜間救急病院や当番医へご案内します。



こうのとりコース ~陣痛が来ても大丈夫! 安心な出産をお手伝い~

陣痛が来たときに、速やかに事前登録した産院までお送りいたします。
苦しいときに安心の優しい通院。
万が一、社内で破水をした場合に、シート、バスタオルをご用意。

良質なサービスの環境づくり(陣痛タクシーサービス)

さいたま市（ウラワ合同タクシー協同組合）

タクシーの配車共同体としての利点を最大限に生かし、社会的貢献に役立つ事業として妊婦支援サービスを開始し、その一環として「陣痛タクシー」サービスを始めます。
 共同組合内の乗務員130名が講習を受講し、出産の基礎や車内で想定される陣痛時の対応等を学び、少子化が進む中で女性が安心して出産できる環境整備を整える。

＼ プレママ安心 ＼
陣痛タクシー 登録サービス

お迎え場所、かかりつけの病院、出産予定日を事前に登録して、いざという時の移動に備えるサービスです。ウラワ合同タクシーが24時間365日、かかりつけの病院までお送りします。

登録は専用入力フォームよりご入力ください。
 ※ウラワ合同タクシー協同組合ホームページへ移動します。

[陣痛タクシー登録フォーム\(登録無料\)](#) >

ウラワ合同協組 陣痛タクを開始

来月から

さいたま市の昭和交通、陣痛タクシーはあらかじめ、かかりつけの病院や自
 ルヤ交通、日東交通の3社で組織する共同無償タクシー協同組合は、利用時には登録してもらい、利用時には「陣痛タクシー」を始
 り、10日から12月まで3日、13回、産ついた妊婦さん
 組に所属する乗務員130名が講習を受講し、出産の基礎や車内で想定される陣痛時の対応等を学び、少子化が進む中で女性が安心して出産できる環境整備を整える。



赤ん坊の人形を例にして出産の仕組みを説明する桜井氏（12日、さいたま市）

まつてしまったときの対応を「仰向けに寝ると仰臥位を「陣痛の痛みを逃がす」といって前向きな声かけがよいと、

助けになると説明した。

車内で出産が始まった場合は、「痛い」と高い声で叫ぶようになったら、低い声になったら「大丈夫」といって、呼吸を整え、深呼吸を繰り返す。呼吸を整えたら、深呼吸を繰り返す。呼吸を整えたら、深呼吸を繰り返す。

観光立国実現に向けての取組み

さいたま市(日栄交通株)

観光立国実現に向けて、国を挙げて取り組んでいる状況下、地方においても需要を生み出し、雇用を創出する「地方創生」は極めて重要となっている。観光は、国内・海外を問わず交流人口を拡大させ地域を活性化させる原動力となる。今般、さいたま市より初めて県内有数の観光地である秩父への観光ルート別運賃を設定し、活性化を推し進める。

羊山公園芝桜コース

サクソードでかく日帰り旅行
～桜のプラン～

桜花の止

花園フォレスト - 羊山公園の桜 - 武甲温泉 - 三峰神社

1名 36,000円

日栄交通株式会社

札所巡りコース

総開帳
秩父札所観音霊場巡り

日本百霊場
12年に一度の総開帳
秩父の自然に触れる巡礼の旅

秩父三十ヶ所の本尊は、奇蹟、秘仏としておがめられています

<平成26年3月1日～11月18日まで>

日帰り貸し切りプラン
南浦和駅 - 四萬部寺 - 真福寺
常泉寺 - 金昌寺 - 語歌堂
西善寺 - 法長寺 - ト雲寺
明智寺 - 大慈寺 - 南浦和駅

36,000円

日栄交通株式会社

観光コース

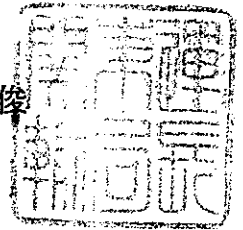
- ★羊山公園芝桜コース 普通車 33,000円
南浦和駅～花園フォレスト～羊山公園～武甲温泉～南浦和駅
- ★三峰神社コース 普通車 33,000円
南浦和駅～花園フォレスト～三峰神社～南浦和駅
- ★三峰神社温泉コース 普通車 33,000円
南浦和駅～三峰神社～武甲温泉～南浦和駅
- ★札所巡りAコース 普通車 33,000円
南浦和駅～四萬部寺～真福寺～常泉寺～金昌寺～語歌堂～ト雲寺～法長寺～西善寺～明智寺～大慈寺～常楽寺～南浦和駅

特定地域の指定について

関自旅二第1321号
平成27年12月25日

埼玉県県南中央交通圏タクシー準特定地域協議会
会長 尾崎 晴男 殿

関東運輸局長 濱 勝俊



特定地域の指定について

県南中央交通圏については、別添「特定地域の指定基準等について（平成27年1月30日公示。以下「指定基準」という。）」に基づき該当状況を確認したところ、別添2のとおり指定基準（1.（6）を除く。）に適合しているため、御協議会において特定地域の指定を希望する場合においては、平成28年3月末日までに御協議会において同意を得た上で、その旨を別添3の報告様式例を参考に報告していただきますようお願い致します。

また、特定地域の指定に関する議論を行うにあたっては、特定地域に指定された場合の法的効果に鑑み、利用者の意向を十分に踏まえた上で議論を行っていただくよう併せてお願い致します。

なお、利用者の意向の把握等に関する方法については、追ってご連絡申し上げます。

公 示

特定地域の指定基準等について

特定地域及び準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法（平成21年法律第64号）第3条に規定する特定地域の指定基準等について、下記のとおり公示する。

平成27年1月30日

関東運輸局長 又野 己知

記

1. 特定地域の指定

国土交通大臣は、直近年度末現在のタクシー車両数が適正車両数の上限値を上回っている準特定地域のうち、次の（1）から（6）のいずれにも該当する営業区域を特定地域として指定するものとする。ただし、日車営業が平成13年度と比較して増加している営業区域については指定しないものとする。

（1）実働実車率が平成13年度と比較して10%以上減少していること。

（2）次の①又は②のいずれかに該当すること。

① 当該営業区域内の営業所に配置するタクシー車両の台数の合計のうち、タクシー事業に係る営業収支率が100%を下回る事業者が当該営業区域内の営業所に配置するタクシー車両の台数の合計が占める割合（以下「赤字事業者車両数シェア」という。）が1/2以上であること。

② 赤字事業者車両数シェアが1/3以上であって、前年度と比較して赤字事業者車両数シェアが10ポイント以上増加していること。

（3）人口30万人以上の都市を含む営業区域であること。

（4）総実車キロが前年度と比較して5%以上増加していないこと。

（5）次の①から③のいずれかに該当すること。

① 日車営業又は日車実車キロが平成13年度と比較して10%以上減少していること。

② 当該営業区域における走行100万キロ当たりの法令違反件数の直近5年間の平均値が、全国における走行100万キロ当たりの法令違反件数の直近5年間の平均値を上回っていること。

③ 当該営業区域における走行100万キロ当たりの事故発生件数の直近5年間の平均値が、全国における走行100万キロ当たりの事故発生件数の直近5年間の平均値を上回っていること。

(6) 当該営業区域における協議会の同意があること。

2. 指定期間等

1. の指定は、原則として毎年1月1日を目途に3年を超えない範囲で期間を定めて指定するものとし、指定の延長は原則として1回に限って行うことができるものとする。ただし、指定期間中であっても、1. に掲げる基準に該当しなくなった場合（指定からの期間が2年未満の場合を除く。）、国土交通大臣は指定の解除を行うものとする。

また、指定を解除する営業区域又は指定の延長を行わない営業区域にあっては、原則として準特定地域として指定するものとする。

なお、当該指定及び指定の解除は告示により行う。

3. 指定等のための各種指標の把握等

指定等に当たっては各年度ごとの旅客自動車運送事業等報告規則（昭和39年3月31日運輸省令第21号）に基づく法人事業者の事業実績報告等を用いるものとし、地方運輸局は、毎年度の各営業区域ごとの数値を原則として7月30日までにとりまとめ、本省に報告するものとする。

附 則

1 本通達は、平成27年1月30日から施行する。

2. 平成25年度の各種指標に基づく特定地域の指定については、本則2. に定める期日にかかわらず、指定するものとする。

(別添2)

国自旅第295号
平成27年12月25日

関東運輸局長 殿

自動車局長

特定地域の指定について

現在準特定地域に指定している営業区域について、「特定地域の指定等について（平成27年1月30日国自旅第305号。以下「指定基準」という。）」に基づき該当状況を確認したところ、下記の営業区域について指定基準（1.（6）を除く。）に適合している状況である。

については、貴職から該当する交通圏の準特定地域協議会会長に対してその旨を伝えるとともに、特定地域の指定を希望する協議会がある場合においては、平成28年3月末日までに報告されたい。

また、特定地域に指定された場合における法的効果に鑑み、当該協議会において、利用者の意向を十分に踏まえた上で特定地域の指定に関する議論が行われるよう、適時適切に助言・協力等をされたい。

なお、利用者の意向の把握等に関する方法については、追って連絡する。

記

指定基準（1.（6）を除く。）に適合する営業区域

東京都 南多摩交通圏

千葉県 京葉交通圏、東葛交通圏、千葉交通圏

埼玉県 県南中央交通圏

栃木県 宇都宮交通圏



【関東運輸局管内の各営業区域毎における指定基準への適合状況】

1. 南多摩交通圏

(1) 実働実車率の要件

(H13) 45.5% (H26) 39.8% (減少率) 12.5%

(2) 赤字車両数シェアの要件

(H25) 60.4% (H26) 51.8% (収支差) ▲8.5ポイント

(3) 人口要件

八王子市 約57万人

(4) 総実車キロの要件

(H25) 37,852,749km (H26) 36,582,853km (増加率) ▲3.4%

(5) ① 日車営収又は日車実車キロの要件

日車営収 (H13) 45,397円 (H26) 41,729円 (減少率) 8.1%

日車実車キロ (H13) 116.5km (H26) 97.8km (減少率) 16.1%

(5) ② 法令違反の発生状況の要件

(南多摩交通圏) 0.0000件 (全国平均) 0.0511件

(5) ③ 事故の発生状況の要件

(南多摩交通圏) 8.501件 (全国平均) 7.607件

2. 京葉交通圏

(1) 実働実車率の要件

(H13) 44.3% (H26) 37.9% (減少率) 14.5%

(2) 赤字車両数シェアの要件

(H25) 51.6% (H26) 54.1% (収支差) 2.5ポイント

(3) 人口要件

船橋市 約62万人

(4) 総実車キロの要件

(H25) 39,281,032km (H26) 38,411,134km (増加率) ▲2.2%

(5) ① 日車営収又は日車実車キロの要件

日車営収 (H13) 38,407円 (H26) 35,038円 (減少率) 8.8%

日車実車キロ (H13) 103.0km (H26) 86.0km (減少率) 16.5%

(5) ② 法令違反の発生状況の要件

(京葉交通圏) 0.0395件 (全国平均) 0.0511件

(5) ③ 事故の発生状況の要件

(京葉交通圏) 8.107件 (全国平均) 7.607件

3. 東葛交通圏

(1) 実働実車率の要件

(H13) 42.1% (H26) 35.3% (減少率) 16.1%

(2) 赤字車両数シェアの要件

(H25) 70.5% (H26) 51.1% (収支差) ▲19.4ポイント

(3) 人口要件

松戸市 約48万人

(4) 総実車キロの要件

(H25) 26,007,888km (H26) 25,216,893km (増加率) ▲3.0%

(5) ① 日車営収又は日車実車キロの要件

日車営収 (H13) 36,531円 (H26) 34,175円 (減少率) 6.4%

日車実車キロ (H13) 96.0km (H26) 81.4km (減少率) 15.2%

(5) ② 法令違反の発生状況の要件

(東葛交通圏) 0.0314件 (全国平均) 0.0511件

(5) ③ 事故の発生状況の要件

(東葛交通圏) 7.572件 (全国平均) 7.607件

4. 千葉交通圏

(1) 実働実車率の要件

(H13) 35.3% (H26) 28.6% (減少率) 19.0%

(2) 赤字車両数シェアの要件

(H25) 68.2% (H26) 59.9% (収支差) ▲8.2ポイント

(3) 人口要件

千葉市 約96万人

(4) 総実車キロの要件

(H25) 23,530,074km (H26) 22,423,412km (増加率) ▲4.7%

(5) ① 日車営収又は日車実車キロの要件

日車営収 (H13) 30,787円 (H26) 28,456円 (減少率) 7.6%

日車実車キロ (H13) 82.3km (H26) 68.9km (減少率) 16.3%

(5) ② 法令違反の発生状況の要件

(千葉交通圏) 0.0932件 (全国平均) 0.0511件

(5) ③ 事故の発生状況の要件

(千葉交通圏) 7.607件 (全国平均) 7.607件

5. 県南中央交通圏

(1) 実働実車率の要件

(H13) 39.8% (H26) 35.6% (減少率) 10.6%

(2) 赤字車両数シェアの要件

(H25) 61.3% (H26) 65.6% (収支差) 4.3ポイント

(3) 人口要件

さいたま市 約125万人

(4) 総実車キロの要件

(H25) 56,206,086km (H26) 54,510,155km (増加率) ▲3.0%

(5) ① 日車営収又は日車実車キロの要件

日車営収 (H13) 33,634円 (H26) 32,864円 (減少率) 2.3%

日車実車キロ (H13) 86.7km (H26) 78.8km (減少率) 9.1%

(5) ② 法令違反の発生状況の要件

(県南中央交通圏) 0.0763件 (全国平均) 0.0511件

(5) ③ 事故の発生状況の要件

(県南中央交通圏) 5.131件 (全国平均) 7.607件

6. 宇都宮交通圏

(1) 実働実車率の要件

(H13) 42.0% (H26) 30.7% (減少率) 27.0%

(2) 赤字車両数シェアの要件

(H25) 80.1% (H26) 67.2% (収支差) ▲12.9ポイント

(3) 人口要件

宇都宮市 約51万人

(4) 総実車キロの要件

(H25) 15,084,681km (H26) 14,029,333km (増加率) ▲7.0%

(5) ① 日車営収又は日車実車キロの要件

日車営収 (H13) 28,870円 (H26) 27,684円 (減少率) 4.1%

日車実車キロ (H13) 79.8km (H26) 71.5km (減少率) 10.4%

(5) ② 法令違反の発生状況の要件

(宇都宮交通圏) 0.0134件 (全国平均) 0.0511件

(5) ③ 事故の発生状況の要件

(宇都宮交通圏) 5.733件 (全国平均) 7.607件

※ 上記括弧付き番号は、別添「特定地域の指定等について(平成27年1月30日公示)」

1. の括弧付き番号を付しています。

(別添3)

平成 年 月 日

国土交通大臣 殿
(関東運輸局長経由)

〇〇〇〇協議会
会長 〇〇 〇〇

特定地域の指定に関する決議について (報告)

平成 年 月 日に協議会を開催し、特定地域の指定に関する議論を行った結果、特定地域の指定に同意する (同意しない) との結論に至りましたので報告致します。

特定地域の指定について

～ タクシー利用者の意向の把握等のアンケート調査結果 ～

タクシーに関するアンケート調査

平成28年2月

一般社団法人埼玉県乗用自動車協会

■はじめに

タクシーは鉄道・バス等とともに、我が国の地域公共交通を形成する重要な交通機関であるところ、タクシー事業を巡っては一部の地域において供給過剰の発生により、タクシー事業の収益基盤や運転者の労働環境の悪化等の諸問題が発生しており、タクシーが地域公共交通としての機能を十分に発揮することが困難な状況となっております。

これらの諸問題に対処するため、平成21年10月1日より「特定地域及び準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法」が施行され、供給過剰状態にある地域においては、地域の関係者によるタクシー事業の適正化（供給輸送力の削減）、活性化（需要喚起等）の取組みが進められているところです。

今回のアンケートは、今後のタクシー事業の適正化、活性化を図る際に参考とさせていただきたいと考え、実施致しました。

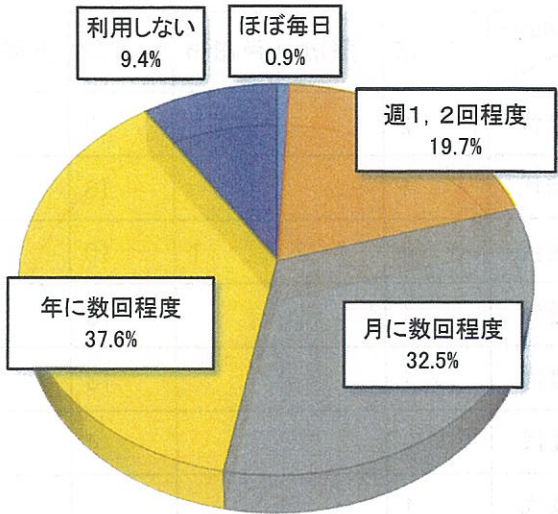
本アンケートの集計結果は、次のとおりです。

本アンケートにご協力くださいましたモニターの皆様、ありがとうございました。

2. 回答者数 117名
3. 実施期間 平成28年1月28日～2月22日

問1 タクシーを利用しますか

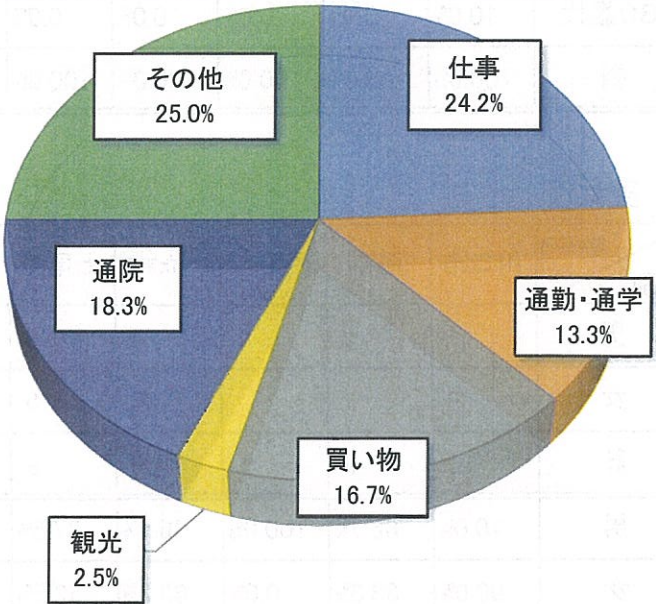
選択肢	回答	回答数	割合
1	ほぼ毎日	1	0.9%
2	週1, 2回程度	23	19.7%
3	月に数回程度	38	32.5%
4	年に数回程度	44	37.6%
5	利用しない	11	9.4%
計		117	100.0%



問2 主にどのような場合にタクシーを利用しますか

* 複数回答あり

選択肢	回答	回答数	割合
1	仕事	29	24.2%
2	通勤・通学	16	13.3%
3	買い物	20	16.7%
4	観光	3	2.5%
5	通院	22	18.3%
7	その他	30	25.0%
計		120	100.0%



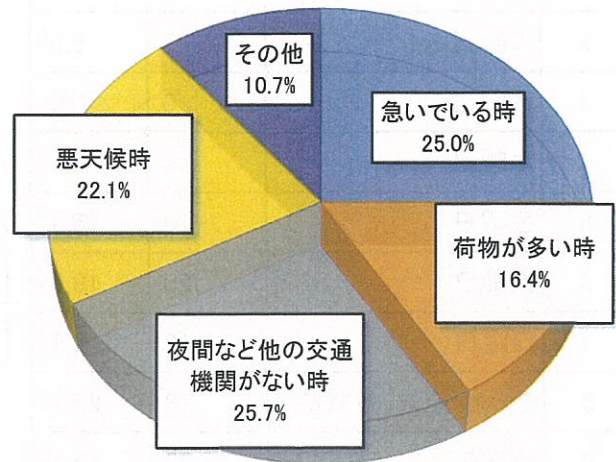
※「7 その他」と回答した主な意見は別掲

問3 主にどのような状況でタクシーを利用しますか

* 複数回答あり

選択肢	回答	回答数	割合
1	急いでいる時	35	25.0%
2	荷物が多い時	23	16.4%
3	夜間など他の交通機関がない時	36	25.7%
4	悪天候時	31	22.1%
5	その他	15	10.7%
計		140	100.0%

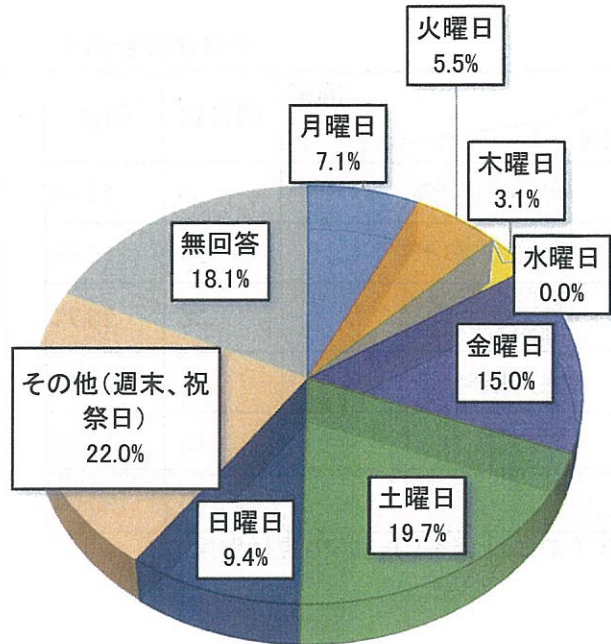
※「5 その他」と回答した主な意見は別掲



問4 ①よく利用する曜日を教えてください

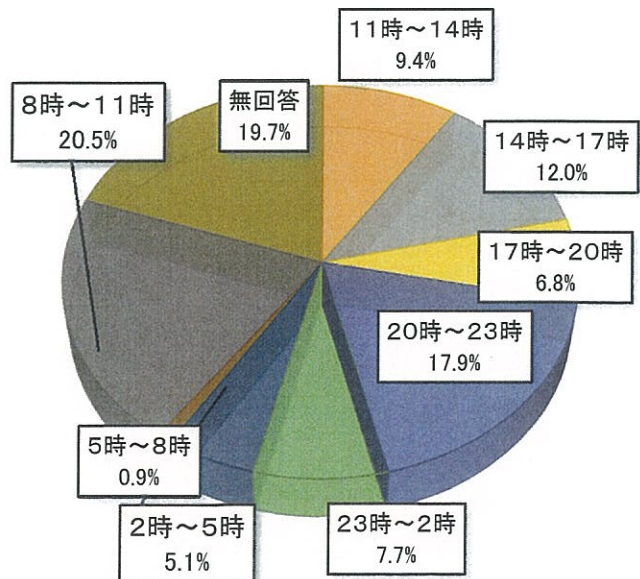
* 複数回答あり

選択肢	回答	回答数	割合
1	月曜日	9	7.1%
2	火曜日	7	5.5%
3	水曜日	0	0.0%
4	木曜日	4	3.1%
5	金曜日	19	15.0%
6	土曜日	25	19.7%
7	日曜日	12	9.4%
8	その他(週末、祝祭日)	28	22.0%
9	無回答	23	18.1%
計		127	100.0%



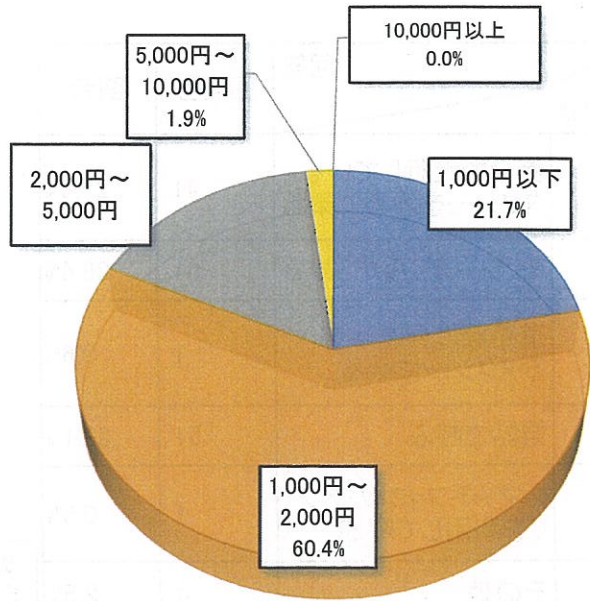
問4 ②よく利用する時間帯を教えてください

選択肢	回答	回答数	割合
1	11時～14時	11	9.4%
2	14時～17時	14	12.0%
3	17時～20時	8	6.8%
4	20時～23時	21	17.9%
5	23時～2時	9	7.7%
6	2時～5時	6	5.1%
7	5時～8時	1	0.9%
8	8時～11時	24	20.5%
9	無回答	23	19.7%
計		117	100.0%



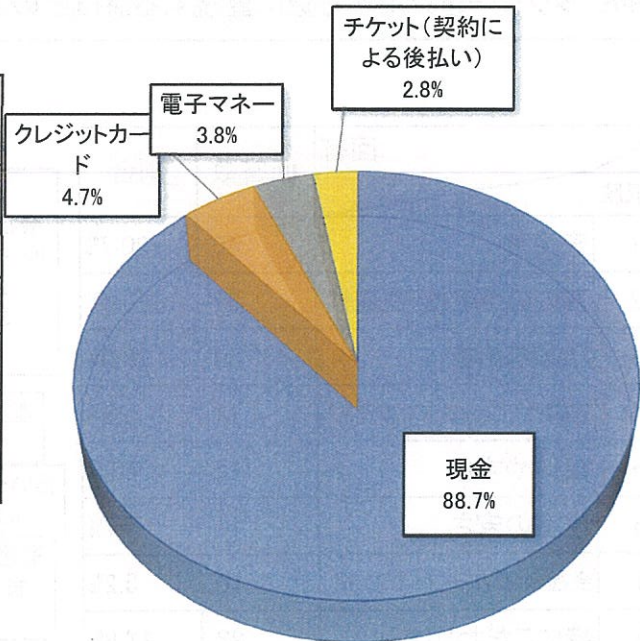
問5 よく利用する金額はどれくらいですか。

選択肢	回答	回答数	割合
1	1,000円以下	23	21.7%
2	1,000円～2,000円	64	60.4%
3	2,000円～5,000円	17	16.0%
4	5,000円～10,000円	2	1.9%
5	10,000円以上	0	0.0%
計		106	100.0%



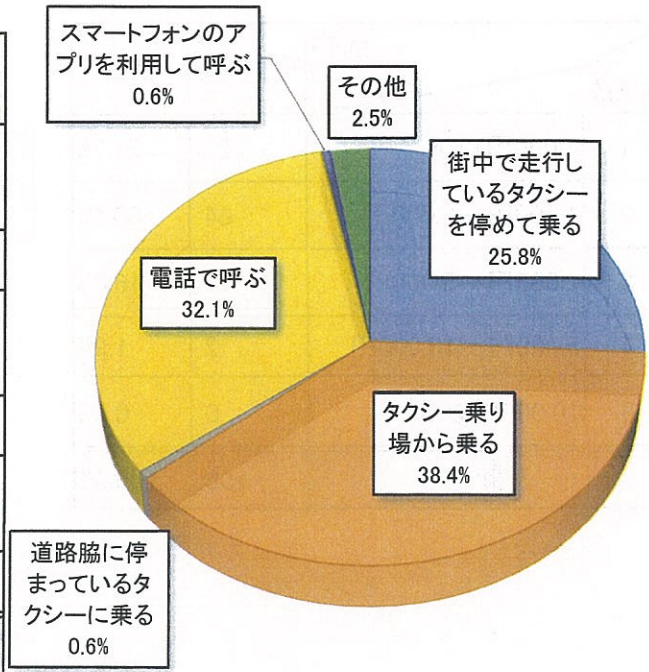
問6 主にどのような方法で運賃を支払いますか。

選択肢	回答	回答数	割合
1	現金	94	88.7%
2	クレジットカード	5	4.7%
3	電子マネー	4	3.8%
4	チケット(契約による後払い)	3	2.8%
5	その他	0	0.0%
計		106	100.0%



問7 どのような方法でタクシーを利用しますか(複数選択可)

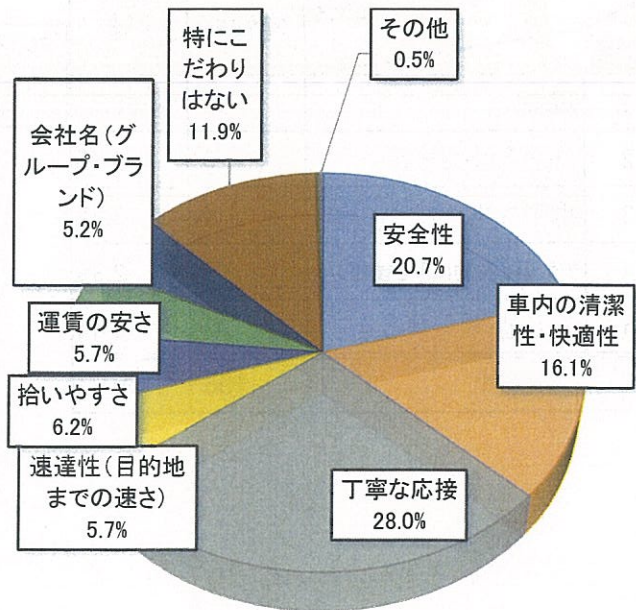
選択肢	回答	回答数	割合
1	街中で走行しているタクシーを停めて乗る	41	25.8%
2	タクシー乗り場から乗る	61	38.4%
3	道路脇に停まっているタクシーに乗る	1	0.6%
4	電話で呼ぶ	51	32.1%
5	スマートフォンのアプリを利用して呼ぶ	1	0.6%
6	その他	4	2.5%
計		159	100.0%



※「6 その他」と回答した人の意見はなし

問8 タクシーを利用する際に重視する点はどのようなことですか。(複数選択可)

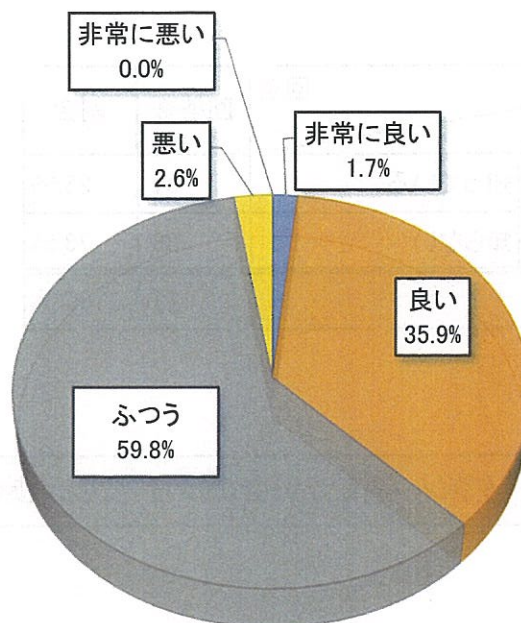
選択肢	回答	回答数	割合
1	安全性	40	20.7%
2	車内の清潔性・快適性	31	16.1%
3	丁寧な応接	54	28.0%
4	速達性(目的地までの速さ)	11	5.7%
5	拾いやすさ	12	6.2%
6	運賃の安さ	11	5.7%
7	会社名(グループ・ブランド)	10	5.2%
8	特にこだわりはない	23	11.9%
9	その他	1	0.5%
計		193	100.0%



※「9 その他」と回答した意見は別掲

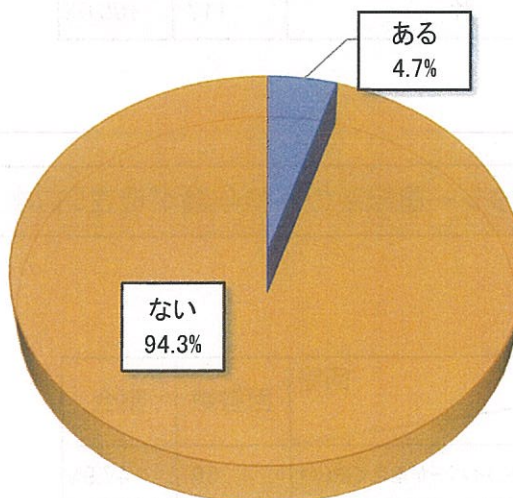
問9 普段ご利用になるタクシーのサービス水準(安全性、快適性、接客態度など)についてどのように感じますか

選択肢	回答	回答数	割合
1	非常に良い	2	1.7%
2	良い	42	35.9%
3	ふつう	70	59.8%
4	悪い	3	2.6%
5	非常に悪い	0	0.0%
計		117	100.0%



問10 タクシー乗車中に事故の危険を感じたことはありますか

選択肢	回答	回答数	割合
1	ある	5	4.3%
2	ない	112	95.7%
計		117	100.0%



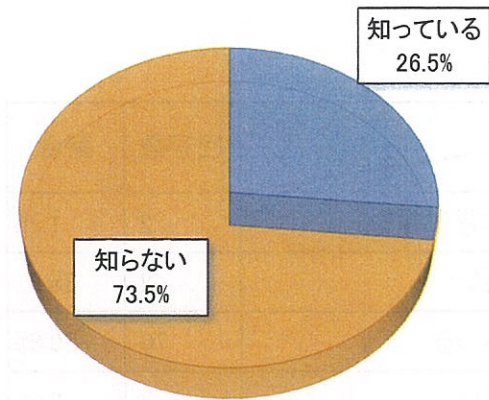
前問10において「1. ある」を選択された方は、どのような場合に危険を感じましたか

(主な意見を抜粋)

- 信号ぎりぎりでも止まらない
- 前の車が急停車した。急いでいるのを感じた時(自分は特に急いではない)
- スピード上げすぎ怖かった

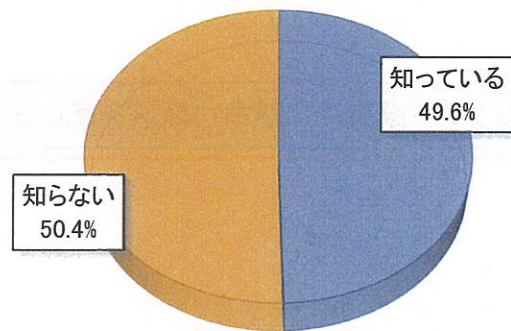
問11 タクシー運転手の平均年収が、全産業での平均を大きく下回っていることを御存じですか（参考：平成26年度 全産業536万円 タクシー運転手302万円）

選択肢	回答	回答数	割合
1	知っている	31	26.5%
2	知らない	86	73.5%
計		117	100.0%



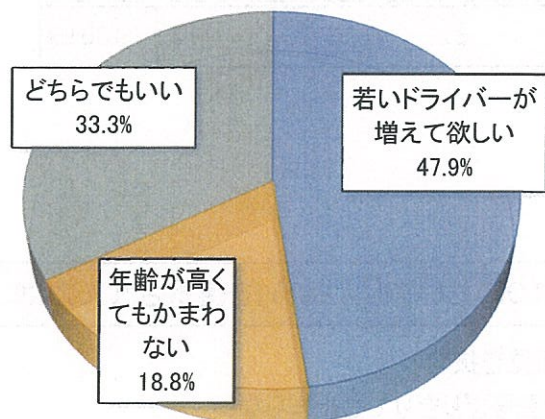
問12 タクシー運転手の労働環境（賃金が歩合制であることなど）を御存じですか

選択肢	回答	回答数	割合
1	知っている	58	49.6%
2	知らない	59	50.4%
計		117	100.0%



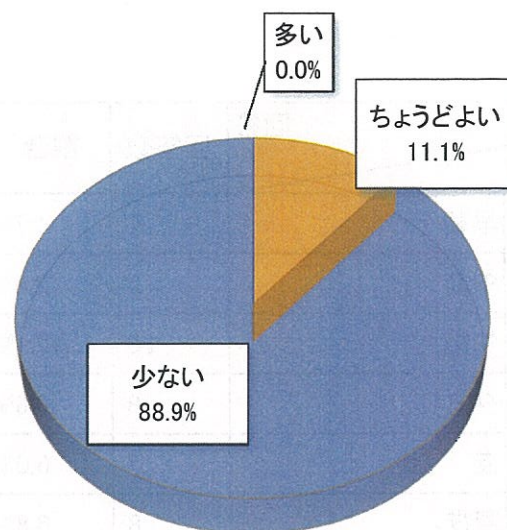
問13 タクシー運転手の平均年齢が現在58.7才であることについてどう思いますか

選択肢	回答	回答数	割合
1	若いドライバーが増えて欲しい	56	47.9%
2	年齢が高くてもかまわない	22	18.8%
3	どちらでもいい	39	33.3%
計		117	100.0%



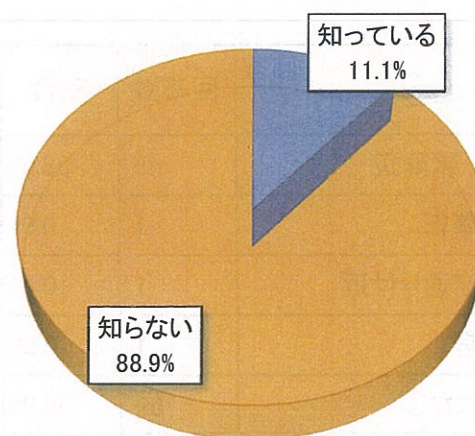
問14 タクシー運転手の女性比率が2.5%(平成26年度)であることについて、どのように感じますか

選択肢	回答	回答数	割合
1	多い	0	0.0%
2	ちょうどよい	13	11.1%
3	少ない	104	88.9%
計		117	100.0%



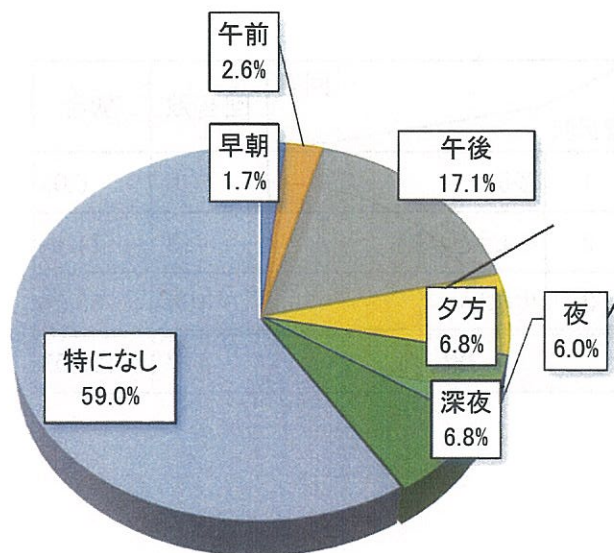
問15 全国のタクシー会社の6割以上が赤字経営であることは御存じですか
(参考:平成26年度の赤字比率64%)

選択肢	回答	回答数	割合
1	知っている	13	11.1%
2	知らない	104	88.9%
計		117	100.0%



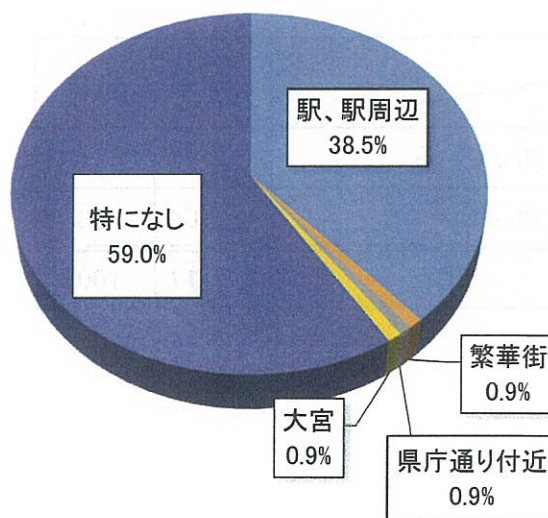
問16 主にタクシーが非常に多い、多いと感じる時間帯

選択肢	回答	回答数	割合
1	早朝	2	1.7%
2	午前	3	2.6%
3	午後	20	17.1%
4	夕方	8	6.8%
5	夜	7	6.0%
6	深夜	8	6.8%
7	特になし	69	59.0%
計		117	100.0%



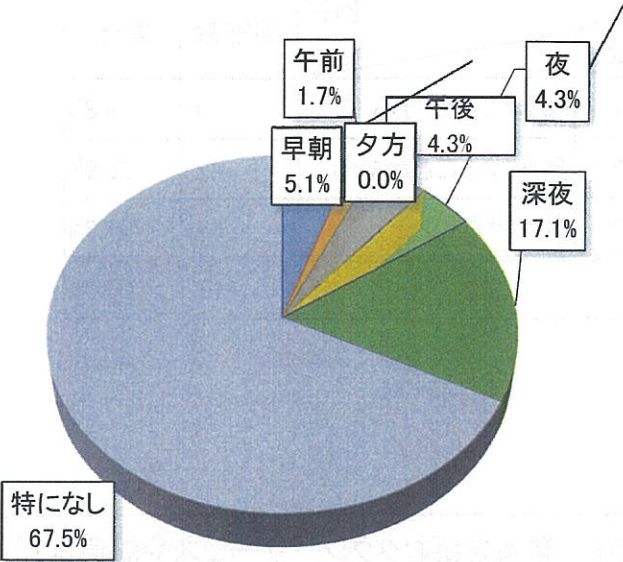
問16 主にタクシーが非常に多い、多いと感じる場所

選択肢	回答	回答数	割合
1	駅、駅周辺	45	38.5%
2	繁華街	1	0.9%
3	県庁通り付近	1	0.9%
4	大宮	1	0.9%
5	特になし	69	59.0%
計		117	100.0%



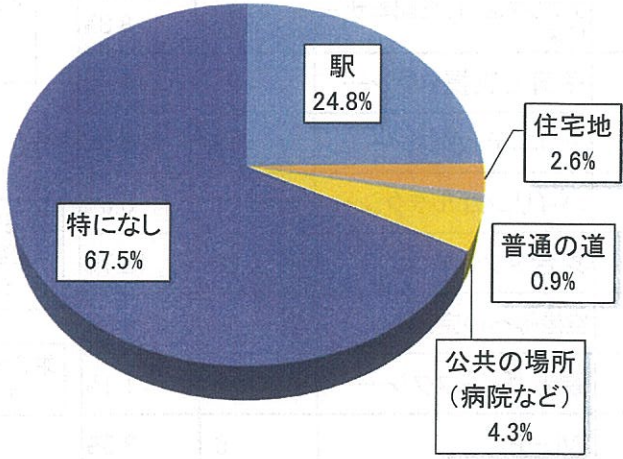
問17 主にタクシーが非常に少ない、少ないと感じる時間帯

選択肢	回答	回答数	割合
1	早朝	6	5.1%
2	午前	2	1.7%
3	午後	5	4.3%
4	夕方	0	0.0%
5	夜	5	4.3%
6	深夜	20	17.1%
8	特になし	79	67.5%
計		117	100.0%



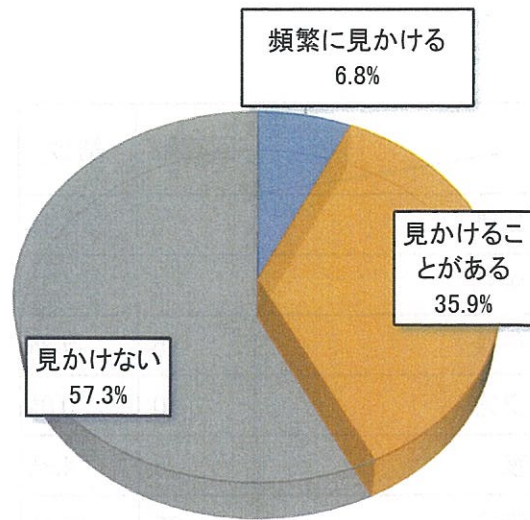
問17 主にタクシーが非常に少ない、少ないと感じる場所

選択肢	回答	回答数	割合
1	駅	29	24.8%
2	住宅地	3	2.6%
3	普通の道	1	0.9%
4	公共の場所(病院など)	5	4.3%
5	特になし	79	67.5%
計		117	100.0%



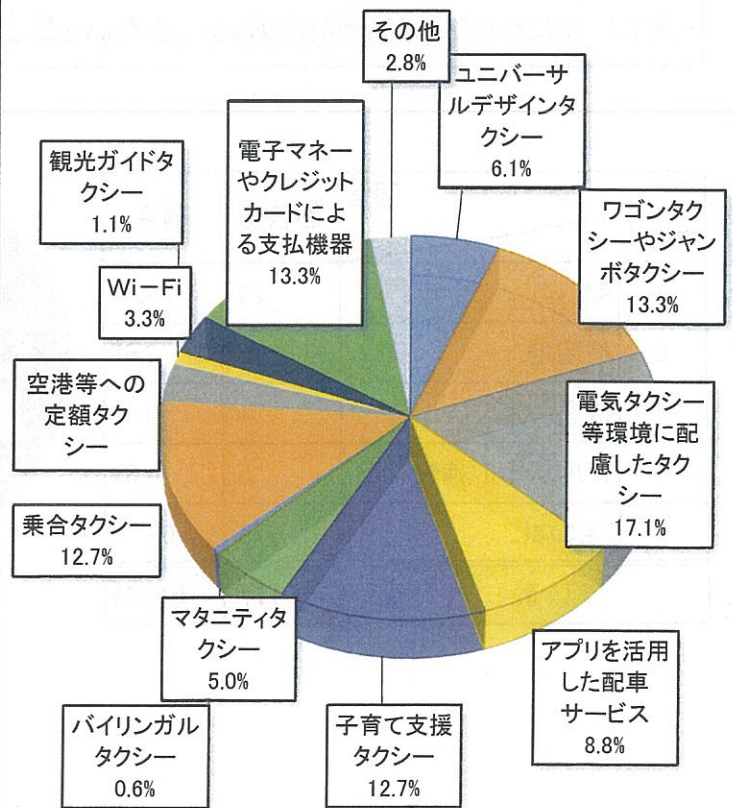
問18 タクシーが法令違反(スピード違反、駐車違反など)をしているところを見たことがありますか

選択肢	回答	回答数	割合
1	頻繁に見かける	8	6.8%
2	見かけることがある	42	35.9%
3	見かけない	67	57.3%
計		117	100.0%



問19 普及を望むタクシーサービスや設備はどのようなものですか(複数選択可)

選択肢	回答	回答数	割合
1	ユニバーサルデザインタクシー	11	6.1%
2	ワゴンタクシーやジャンボタクシー	24	13.3%
3	電気タクシー等環境に配慮したタクシー	31	17.1%
4	アプリを活用した配車サービス	16	8.8%
5	子育て支援タクシー	23	12.7%
6	マタニティタクシー	9	5.0%
7	バイリンガルタクシー	1	0.6%
8	乗合タクシー	23	12.7%
9	空港等への定額タクシー	6	3.3%
10	観光ガイドタクシー	2	1.1%
11	Wi-Fi	6	3.3%
12	電子マネーやクレジットカードによる支払機器	24	13.3%
13	その他	5	2.8%
計		181	100.0%



※「13 その他」と回答した主な意見は別掲

問20 今後あればいいと思うサービスはどのようなものですか(自由記述)

(主な意見を抜粋)

- スイカが利用できるタクシーの普及
- 乳幼児を持つ親にタクシー割引があると病院に行きたいときに良い
- 乗り場から乗る時、来たタクシーの順番で乗るのではなく、どのタクシーがいいか選べるようにして
- 女性ドライバーを指名できると安心かと思えます。
- 女性ドライバーだけの会社・女性専用タクシー・サービスのレベルアップ
- GPSで自分がいる場所まで来てくれたら嬉しい、説明が大変なので)
- 女性ドライバーがもう少し増えたらいいなと思えます。
- スイカ対応、パパママ応援割引など(妊婦、子育ての人は割引特典)
- 病院(福祉施設)と提携して、乗合やジャンボタクシーなど増やしてほしい。
- 料金を手渡しでなく、レジの自動精算機のようにお客様が各自で精算するサービスがあってもいい
- 安全運転証のような物を車内に掲示してくれたら安心する。
- いつも使用するルートは、割引してくれるサービス
- 1人乗り用の小型車を使用した料金の安いタクシー
- 運賃をもう少し安くして、乗りやすい環境を整えてほしい。
- ICカードの利用出来る車両が増えると財布の中身を気にせず、気軽に乗れると思えます。
- スーパー等での買い物で荷物が増えたとき、短距離でも気軽に乗れるタクシーがあったらいい
- ドリンクやティッシュ等のサービス
- 体調がすぐれない時に、途中でお店に泊まっていただくサービス
- 高齢者が乗降しやすい、ワンボックスタイプのタクシーを増やしてほしい。
- もう少し安くて丁寧な対応
- タクシーによる代行のようなシステム
- 通院専用タクシー
- 高齢者の買い物支援をしてくれるタクシー
- 会社が合同で配車してくれる受付サービス(個々の会社で配車時間がまちまち)
- 介護の知識があるドライバーを増やしてほしい。
- あまりサービスはなくてもいいが、丁寧な接客を望みます。
- タクシー乗り場を増やしてほしい。
- 高齢者の方への心遣い
- とにかく安全運転をお願いします。

問21 利用者として、どのようなことをタクシーに望みますか(自由記述)

(主な意見を抜粋)

- 自分がお客様の立場になって考え、接してくれるようになってくれると嬉しいです。
- 乗降時には、はっきりと挨拶をしてほしい。
- ある程度の会話をし、静まり返った空間にしないでほしい。・・・お願いします。
- 楽しさ、話したいときに話し、眠りたいときに眠る
- ドライバーさんが均一になるようサービスを徹底してほしい。良い人はいいが、悪い人は悪い。
- タクシーチケットの統一、全国で使えるようにする。共通のチケット普及を望む。購入割引も。
- 大人数で何台かに分かれてタクシーを呼んでも車によって値段が違うので、一緒の方がいい
- 清潔・丁寧・安心を基本に運転者自身も快適に運転出来る環境とお客様へのサービスを考える
- 電話をしても応答がなかったり、断られるのは凄く嫌な気分になります、そういう事のないように
- 道路状況により、運賃の差がないようなシステムの構築
- サービス業という一面を自覚し、ドライバーの応接態度を向上させてほしい
- 空車のランプと回想のランプが似ていていつも間違えます、どちらか分かるよう色を変えてほしい
- 電話で呼ぶ時、時間がかかる場合は、その旨言ってほしい、道を間違えない
- すべてのタクシーでカード決済が可能となるように。
- 最善ルートの走行と安全運転
- 安全第一、タクシー運転手の労働環境が改善し、安全な運転につながることを望みます。
- 近距離でも気持ちよく乗りたい
- ドライバーにより態度が違いすぎる。
- 優しく対応して、安全に送迎していただきたい。
- 荷物の大きさを見てトランク等への気配り・目的地に最短距離で行くよう・乗車時の挨拶
- トランクを快く利用させてほしい。
- 近道を選択するために、住宅地や狭い道を運行する運転手が多くみられる。安全性を考えれば、幹線道路の運行が望ましい。

「その他」の回答における主な意見

問2 主にどのような場合にタクシーを利用しますか

- 帰宅が遅くなった時
- バスの本数が少ない時
- 保育園と自宅
- 町内会や老人会などの行事
- 他の交通機関がない時
- 冠婚葬祭会場の往復など、特別な時に利用
- 待ち合わせに間に合わない時や道がわからない時

問3 主にどのような状況でタクシーを利用しますか

- 大人数で1つの場所に行く時
- 場所がわからない場合
- 疲れている時
- 体調が悪い時
- 通院等
- 仕事で遠出する時

問8 タクシーを利用する際に重視する点はどのようなことですか(複数選択可)

- いろんな場所を知っているか

問19 普及を望むタクシーサービスや設備はどのようなものですか。(複数選択可)

- 介護タクシー
- デマンドタクシー
- 考えた事がない。今のままで